

**2015年12月期(2015年度)通期 決算説明資料**

**2016年2月15日**

**東洋ゴム工業株式会社**

## 資料の内容

1. 2015年12月期（2015年度）通期業績 実績
2. 2016年12月期（2016年度）通期業績 予想

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

## 連結業績

売上高・営業利益・経常利益において「過去最高」となる一方、免震ゴム問題の製品補償対策費及び製品補償引当金繰入額約467億円、独禁法関連損失約42億円を特別損失として計上したことにより、16億74百万円の当期純利益となる。

## タイヤ事業

北米市場において、高付加価値商品であるSUV用タイヤの主力商品、ならびに次世代商品の販売が好調に推移したこと、新車用タイヤにおいて国内市場での当社装着車種の販売が好調に推移したこと、海外市場での新規ビジネスの獲得により、「増収増益」となる。

## ダイバーテック事業

断熱・防水・産業・建築資材は市況低迷により、売上高は前期を下回るものの、自動車用防振ゴムにおいて、日本市場で販売減も海外市場にて堅調に推移したこと、鉄道車両用空気バネでは、海外新車向けの販売が好調であったことにより、「増収増益」となる。

# 2015年12月期通期実績

(百万円)	2015年度 通期実績	2014年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2015年度 通期予想	対予想 増減額
売上高	<b>407,789</b>	393,782	+14,007	+3.6%	410,000	△2,211
営業利益 (利益率)	<b>63,381</b> (15.5%)	47,510 (12.1%)	+15,871 (+3.4%)	+33.4%	59,000 (14.4%)	+4,381 (+1.2%)
経常利益	<b>56,814</b>	46,543	+10,270	+22.1%	52,000	+4,814
当期純利益	<b>1,674</b>	31,240	△29,565	—	5,000	△3,326

為替 レート	ドル	<b>121円</b>	105円	+16円
	ユーロ	<b>136円</b>	140円	△4円

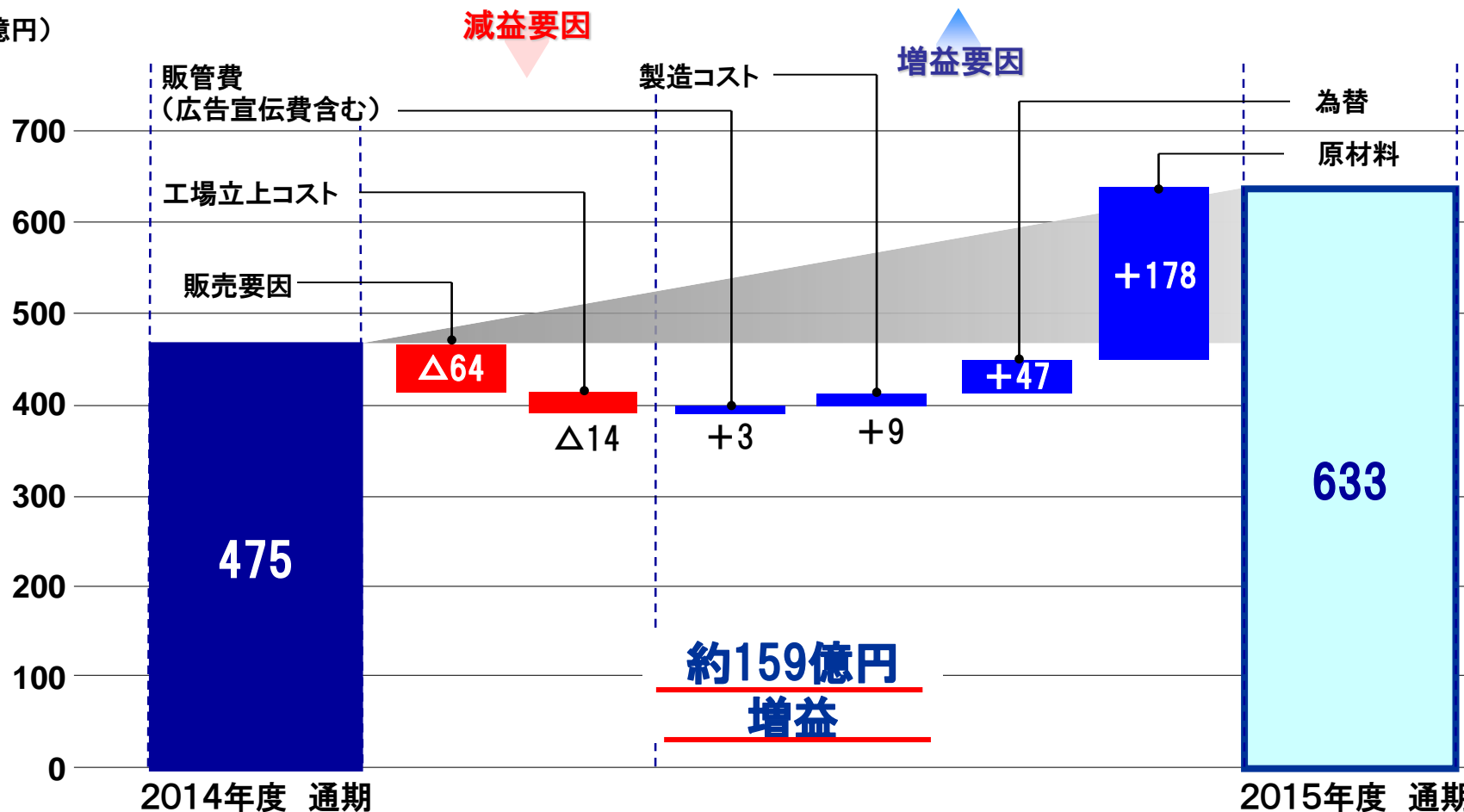
2015年度通期 為替感応度	
US\$	4.5億円/年
€	1.0億円/年

# 2015年12月期通期実績 営業利益増減要因

## ●営業利益 (億円)

2014年度 通期実績	増減		2015年度 通期実績
475	+159		633
	△78	+237	

(億円)



# 2015年12月期通期業績に対する免震ゴム対策の影響

(単位:百万円)	第1四半期 (A)	第2四半期 (B)	第3四半期 (C)	第4四半期 (D)	通期累計 (A+B+C+D)
55棟(3月13日公表分)	8,208	13,405	432	1,018	23,063
99棟(4月21日公表分)	4,356	400	1,323	1,306	7,386
諸費用	1,436	2,058	4,818	3,792	12,104
補償費用等	—	522	2,540	1,056	4,119
合計	14,000	16,386	9,114	7,173	46,674

## 項目内訳

第1四半期 (A)	全154棟で交換を想定する約3,000基をベースにその時点での交換用の免震製品代金、改修工事費用、構造再計算費用、諸経費、代替品開発費用等の対策費用として計上
第2四半期 (B)	55棟における交換用の免震製品代金や改修工事費用の前提条件が自社品での交換から他社品での交換に変更となったこと等により、追加計上
第3四半期 (C)	状況が進捗し算定可能となったもの、99棟の一部で他社品での交換に変更となったもの、今後事業の用に供しないこととなる固定資産・棚卸資産評価損、免震ゴム対策本部人件費等を追加計上
第4四半期 (D)	状況が進捗し算定可能となったもの(免震ゴム製品交換工事後の保険料 約15億円、構造再計算費用 約11億円、補償費用 約8億円)、99棟の一部で他社品での交換が必要となったもの 約12億円、55棟における交換用の免震製品代金や改修工事費用 約10億円、免震ゴム対策本部人件費等 約4億円、自社品での交換に係る免震製品試作費用 約2億円等を追加計上
2015年度 交換・改修の実績	55棟(G039) : 12棟着工(うち製品交換の完了 7棟) 99棟(G039以外) : 4棟着工(うち製品交換の完了 2棟)

# 2015年12月期通期実績 事業セグメント別概要

## ●売上高

(百万円)	2015年度 通期実績	2014年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2015年度 通期予想	対予想 増減額
タイヤ	325,539	312,208	+13,330	+4.3%	329,400	△3,861
ダイバーテック	82,038	81,508	+529	+0.7%	80,500	+1,538
その他	401	260	+140	+54.2%	100	+301
調整額	△189	△196	+6	—	0	△189
合計	407,789	393,782	+14,006	+3.6%	410,000	△2,211

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

## ●営業利益

(百万円)	2015年度 通期実績	2014年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2015年度 通期予想	対予想 増減額
タイヤ (利益率)	58,004 (17.8%)	45,318 (14.5%)	+12,685 (+3.3%)	+28.0%	55,500 (16.8%)	+2,504 (+1.0%)
ダイバーテック (利益率)	3,955 (4.8%)	2,068 (2.5%)	+1,887 (+2.3%)	+91.2%	2,730 (3.4%)	+1,225 (+1.4%)
その他	176	128	+48	+37.5%	770	△594
調整額	1,244	△5	+1,250	—	0	+1,244
合計	63,381	47,510	+15,871	+33.4%	59,000	+4,381

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

# 2015年12月期通期実績 所在地セグメント別概要

## ●売上高

(百万円)	2015年度 通期実績	2014年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2015年度 通期予想	対予想 増減額
日 本	151,644	163,903	△12,259	△7.5%	149,446	+2,198
北 米	188,816	160,030	+28,785	+18.0%	195,170	△6,354
そ の 他	67,328	69,848	△2,519	△3.6%	65,384	+1,944
消去または全社	—	—	—	—	—	—
合 計	407,789	393,782	+14,006	+3.6%	410,000	△2,211

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高は含まず。

## ●営業利益

(百万円)	2015年度 通期実績	2014年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2015年度 通期予想	対予想 増減額
日 本	54,131	40,718	+13,412	+32.9%	52,175	+1,956
北 米	6,978	8,991	△2,013	△22.4%	8,151	△1,173
そ の 他	2,972	3,467	△494	△14.3%	2,093	+879
消去または全社	△701	△5,667	+4,966	—	△3,419	+2,718
合 計	63,381	47,510	+15,871	+33.4%	59,000	+4,381



## ■ 第4期拡張を2015年12月に完了、生産能力の追加増強に着手

<b>総投資額</b>	約130億円			
<b>完了予定</b>	2016年12月			
<b>生産能力</b>	年産250万本 ※乗用車用タイヤ換算			
<b>完了時総生産能力</b>	年産1,150万本体制 当社最大のタイヤ生産工場へ			
<b>従業員数</b>	1,500名体制 ※2016年末予定			
<b>生産能力の推移</b>		<b>第3期拡張</b>	<b>第4期拡張</b>	<b>第4期追加能力増強</b>
	計 画 完 了	2011年8月	2015年12月	2016年12月
	年 間 生 産 能 力	650万本体制	900万本体制	1,150万本体制



(百万円)	2016年度 通期予想	2015年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	420,000	407,789	+12,211	+3.0%
営業利益 (利益率)	55,000 (13.1%)	63,381 (15.5%)	△8,381 (△2.4%)	△13.2%
経常利益	51,000	56,814	△5,814	△10.2%
当期純利益	30,000	1,674	+28,326	—

為替 レート	ドル	115円	121円	△6円
	ユーロ	125円	136円	△11円

2016年度通期 為替感応度	
US\$	6.0億円/年
€	0.8億円/年

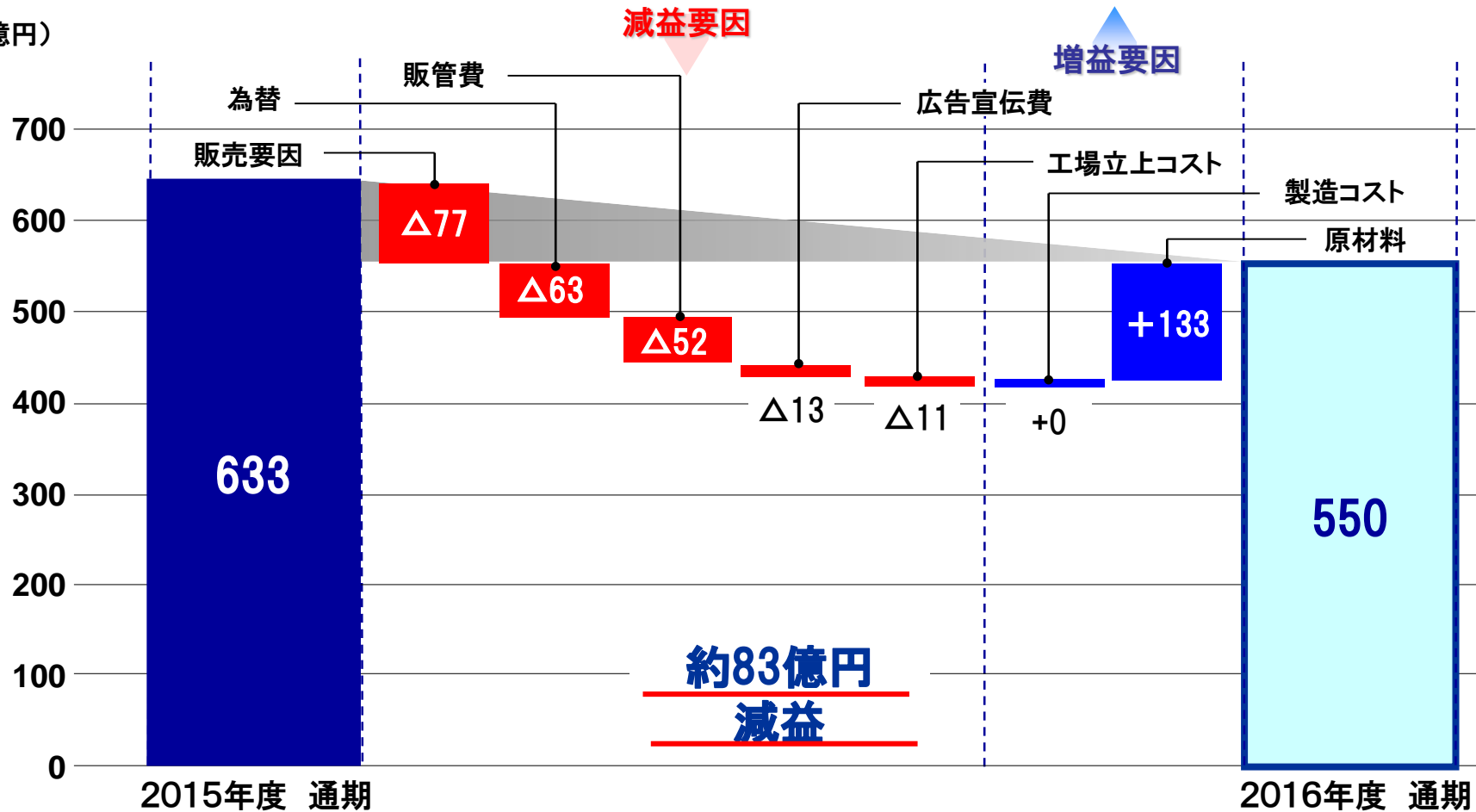
営業利益ベースで1円の変動につき

# 2016年12月期通期予想 営業利益増減要因

## ●営業利益 (億円)

2015年度 通期実績	増減		2016年度 通期予想
633	△83		550
	△216	+133	

(億円)



## ●売上高

(百万円)	2016年度 通期予想	2015年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ	341,984	325,539	+16,445	+5.1%
ダイバーテック	77,944	82,038	△4,094	△5.0%
その他	72	401	△329	△82.1%
調整額	0	△189	+189	—
合計	420,000	407,789	+12,211	+3.0%

## ●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

(百万円)	2016年度 通期予想	2015年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
タイヤ (利益率)	52,568 (15.4%)	58,004 (17.8%)	△5,436 (△2.4%)	△9.4%
ダイバーテック (利益率)	2,344 (3.0%)	3,955 (4.8%)	△1,611 (△1.8%)	△40.7%
その他	88	176	△88	△50.0%
調整額	0	1,244	△1,244	—
合計	55,000	63,381	△8,381	△13.2%

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

## ●売上高

(百万円)	2016年度 通期予想	2015年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	155,417	151,644	+3,773	+2.5%
北 米	196,243	188,816	+7,426	+3.9%
そ の 他	68,340	67,328	+1,011	+1.5%
消去または全社	—	—	—	—
合 計	420,000	407,789	+12,211	+3.0%

## ●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高は含まず。

(百万円)	2016年度 通期予想	2015年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	47,071	54,131	△7,060	△13.0%
北 米	6,062	6,978	△916	△13.1%
そ の 他	3,437	2,972	+464	+15.6%
消去または全社	△1,569	△701	△868	—
合 計	55,000	63,381	△8,381	△13.2%

## 【対応体制】

- \* 免震ゴム対策統括本部 本部長:社長（専任170名・総勢300名）

## 【交換・改修目標】

- \* 154棟全物件における改修工事計画の早期立案
- \* 交換工事のための改修班の編成充実化

## 【99棟(G039以外)】

- \* 早期交換に向けた改修工事計画の関係者様との協議推進

## 【業績への影響について】

- \* 現時点で合理的に金額を見積もることが困難なもので、今後発生する費用がある場合には、対処進行状況等によって、追加で製品補償引当金を計上する可能性がございます。

## 【お客様への対応】

- \* 2015年末の問題総括を経て、関係者様への本格的な訪問説明を展開開始
- \* 代替品の提供、点検、交換等に関しては、真摯に誠意を持って、迅速に対応できる体制をとり、お客様と協議・相談の上、お客様のご意向に沿った対応を推進する方針
- \* 何らかの問題があれば、情報が入ってくる全納入先への連絡ルートは確保済み
- \* 現時点で、不具合情報はなし

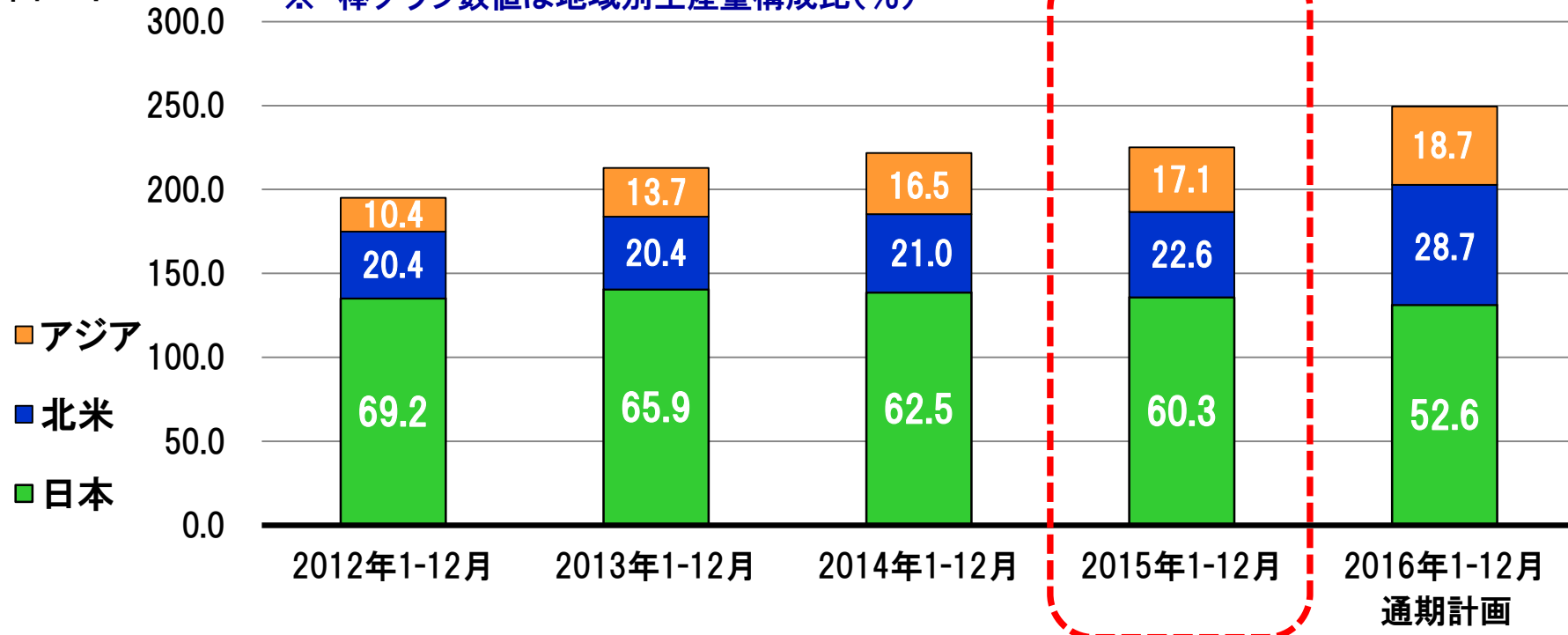
## 【業績への影響について】

- \* 本問題に関連し、起こり得る費用発生に対しての想定材料が不十分であり、現時点で合理的にその費用を算出することは困難です。  
万が一、業績に影響が生じる費用が発生する場合は、状況が判明次第、適時適切に公表を行ないます。

# (ご参考) タイヤ生産量（新ゴム量）の推移

単位：千トン

※ 棒グラフ数値は地域別生産量構成比(%)

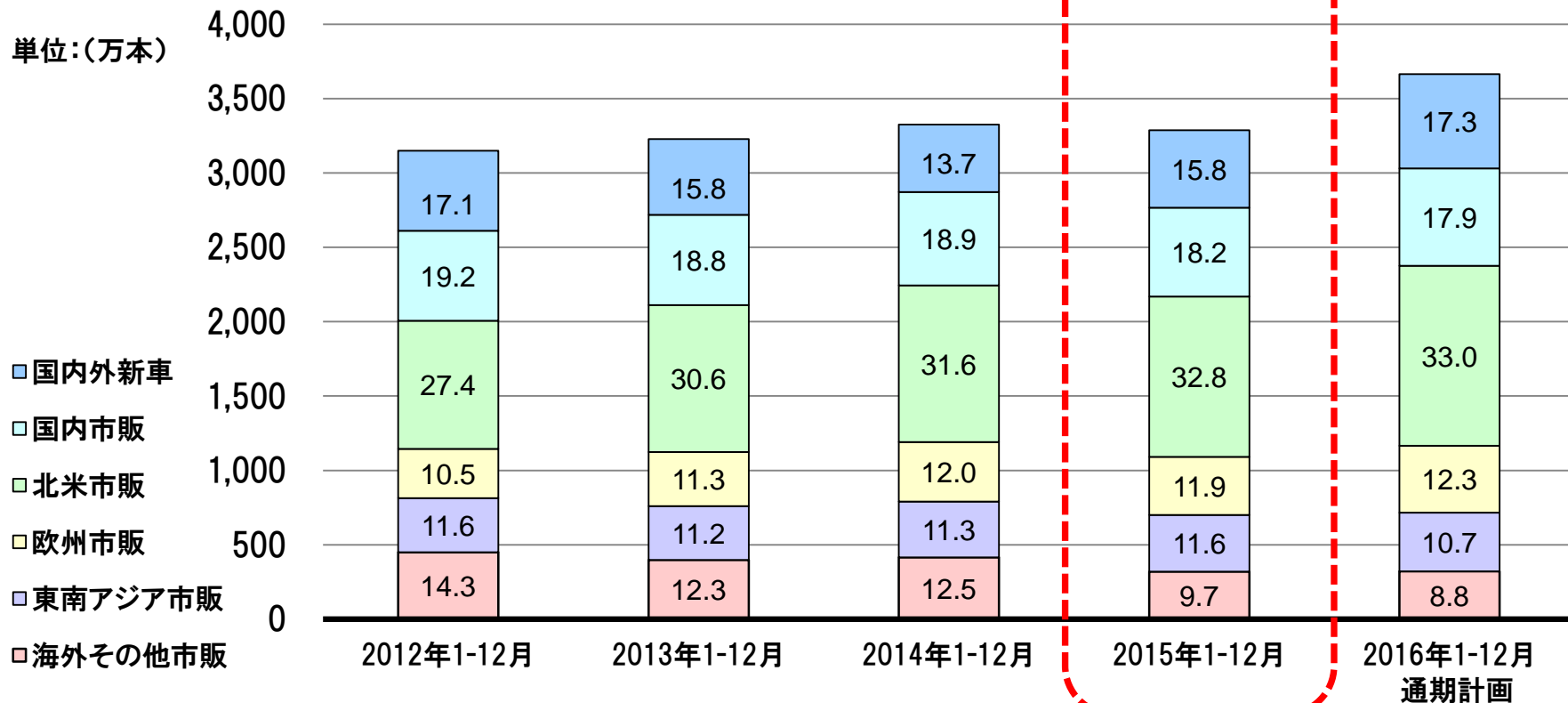


(単位：千トン)	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月	通期計画 1-12月
日本	135.1	140.4	138.6	135.7	131.2
北米	39.8	43.4	46.7	50.9	71.5
アジア	20.2	29.1	36.5	38.6	46.7
合計	195.1	213.0	221.8	225.2	249.4



# (ご参考) タイヤ販売本数 地域別構成比

※ 棒グラフ数値は地域別販売本数構成比(%)



販売本数構成比(%)	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月	通期計画 1-12月
新車合計	17.1%	15.8%	13.7%	15.8%	17.3%
国内市販	19.2%	18.8%	18.9%	18.2%	17.9%
海外市販	63.7%	65.4%	67.4%	66.0%	64.8%
市販合計	82.9%	84.2%	86.3%	84.2%	82.7%

# (ご参考) タイヤ販売本数 地域別前年同期比推移

前年同期間を100とした場合の対前年比率

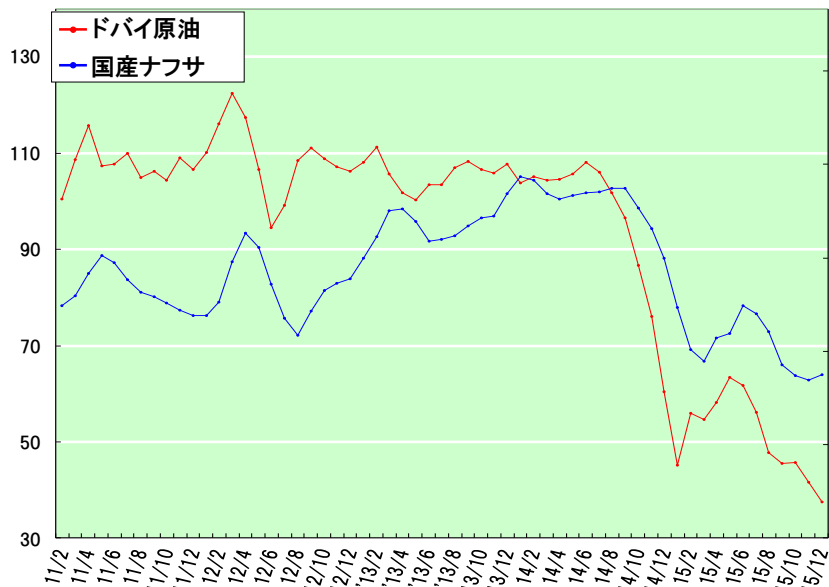
(単位:%)	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年 通期計画
	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月	1-12月
国内外新車	130	96	89	115	122
国内市販	102	103	104	95	110
海外市販	101	107	106	97	110
(内 北米)	93	115	107	102	112
(内 欧州)	99	110	110	98	115
(内 東南アジア)	110	106	104	101	103
合計	105	104	103	99	111

## ◆価格動向

### ドバイ原油、国産ナフサ価格推移

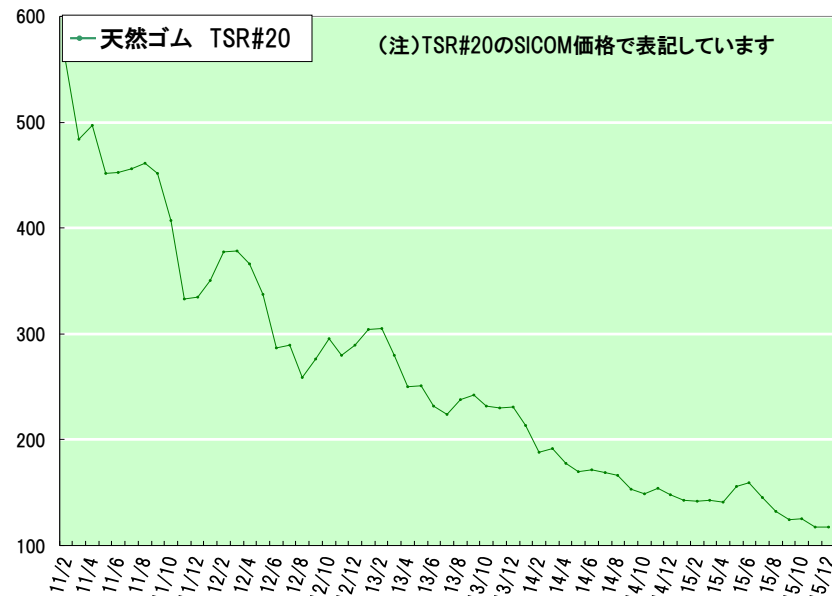
(US\$/bbl)

(千円/kg)



### 天然ゴムTSR#20価格推移(SICOM)

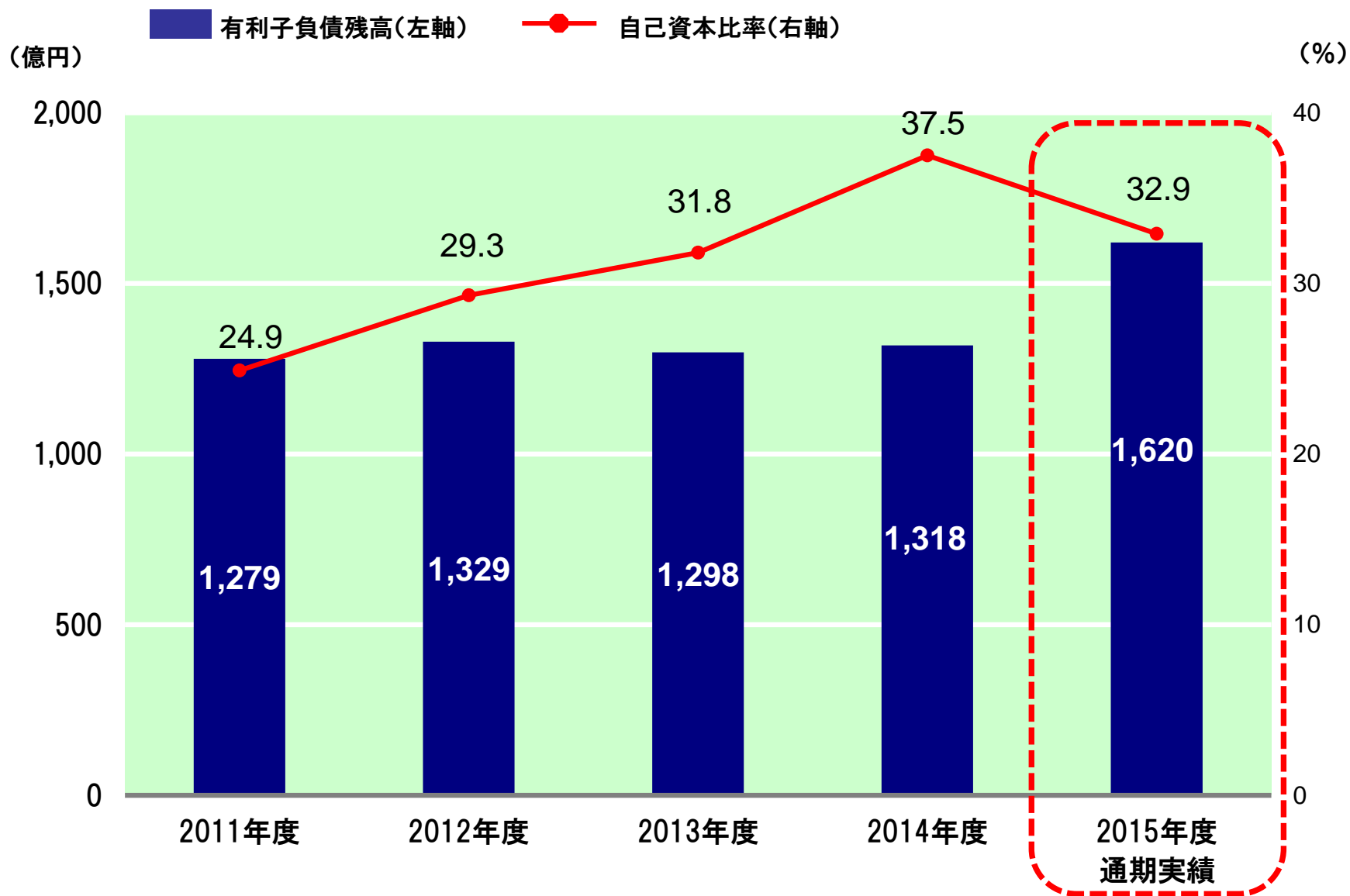
(US\$/kg)



## ◆価格変動影響額 (経常利益ベース、単位:億円)

原 材 料 別	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度 通期予想
天 然 ゴ ム	+84	+70	+69	+75	+38
石 化 品	+4	+18	△9	+99	+81
そ の 他 原 材 料	△18	+32	△4	+4	+14
仕 入 れ 製 品	△0	△0	7	0	0
合 計	+70	+120	+63	+178	+133

# (ご参考) 有利子負債残高と自己資本比率の推移



## ◆設備投資額

2016年度 計画

設備投資額:321億円

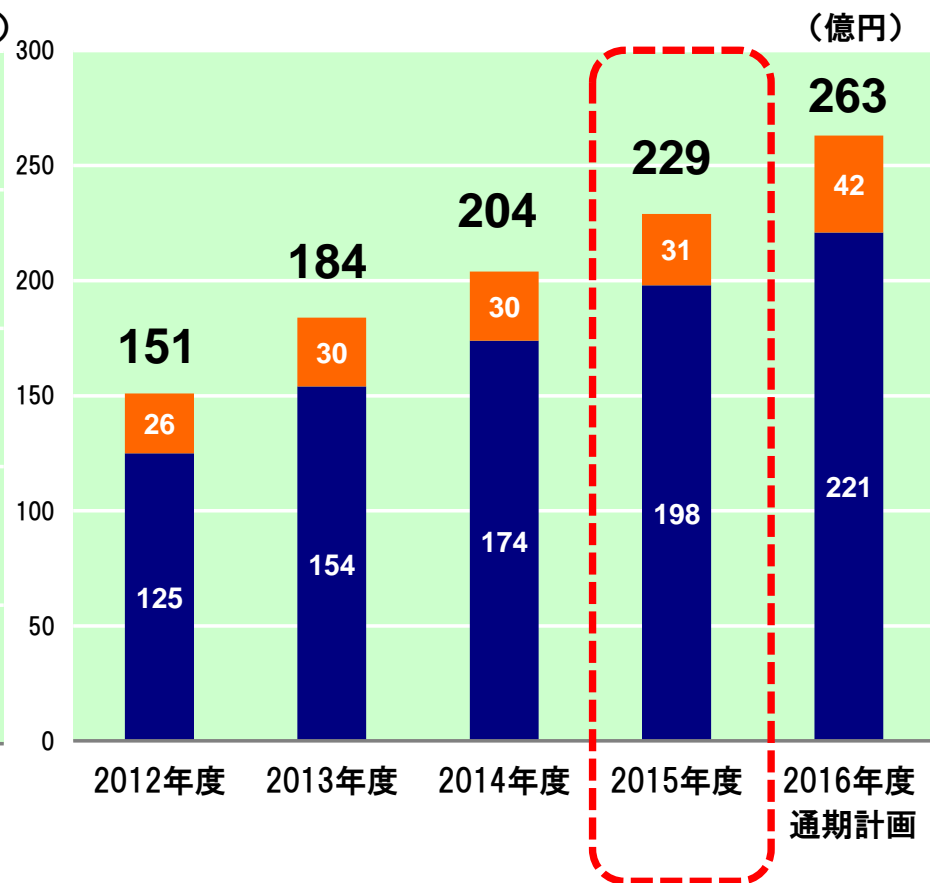
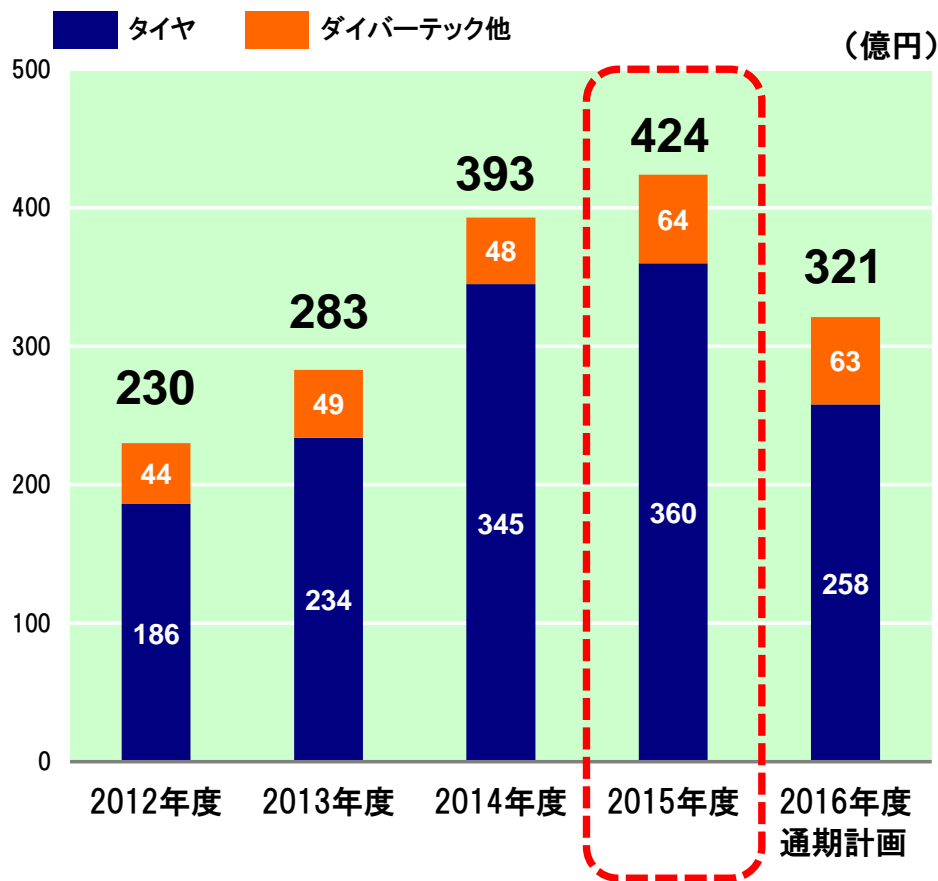
(タイヤ:258億円 ダイバーテック他:63億円)

## ◆減価償却費

2016年度 計画

減価償却費:263億円

(タイヤ:221億円 ダイバーテック他:42億円)



***TOYO TIRES***  
*driven to perform*